

令和5年度第2回三重県歯科衛生士会生涯研修会

歯科衛生士の資質向上を目的とし、標記研修会を開催いたします。
多くのご参加をいただきますようご案内申し上げます。

日時 **令和5年7月9日（日）10：00～12：00**

方法 ◆会場受講：四日市歯科医師会館 3階大会議室
(三重県四日市市本町 9-12)

※駐車場はありませんので、近隣のパーキングをご利用ください。

出来る限り、公共交通機関をご利用ください。

※感染防止対策のため、マスクの着用を推奨します。

◆Web 受講：Zoom ミーティング

演題 「子ども達の口腔の成長と機能の発達に寄り添う小児歯科診療」

講師 福岡歯科大学 成長発達歯学講座 生育小児歯科学分野

教授 岡 暁子 先生

対象 歯科衛生士 他 (会場受講 80名、Web 受講 80名)

参加費 三衛会会員 無料

県外会員 3,000円、 会員外 5,000円

申込方法 下記の URL または QR コードからお申し込みください。

URL <https://forms.gle/qNcJ8XkHmenmrU179>

<QR コード>

※WEB 受講の場合は、7月上旬に申し込み時に

登録されたアドレス宛に視聴方法等の詳細を

連絡いたします。

申込み締切り **6月26日（月）**

※必ず期日までに申込みをしてご参加ください。

※定員になり次第、締め切りとなります。



★悪天候等により、やむなく中止となる場合は、前日の16時までに
三重県歯科衛生士会ホームページに掲載いたします。

【お問合せ先】

三重県歯科衛生士会 事務局

Mail mie-dh@infoseek.jp

Tel 059-223-0815

【抄録】

「子ども達の口腔の成長と機能の発達に寄り添う小児歯科診療」

福岡歯科大学 成長発達歯学講座 生育小児歯科学分野
福岡歯科大学 医科歯科総合病院 小児歯科 科長
小児口腔外傷センター センター長
教授 岡 暁子 先生

成長発達によって、様々な変化を見せる子ども達の口腔の健康は、定期的な歯科健診を通して維持・促進される必要があります。一般的に定期歯科健診では、3~4カ月に一度の受診が求められますが、これは1年に1度実施される学校の健康診断より短い間隔ですので、口腔にとどまらず全身の成長発達も細かく記録できたりします。つまり、小児期の定期歯科健診には、むし歯や歯肉炎の予防、構音や摂食といった口腔機能の発達評価、さらには身長や体重の変化にも配慮しながら、全身の成長発達をサポートするという大変重要な要素が含まれています。

疾患を示すサインを見逃さず、適切な治療介入のタイミングをとらえるためには、歯科医師と、定期歯科健診の多くを担う歯科衛生士が、診察ポイントを共有しておくことが重要です。例えば、永久歯萌出障害を早期に診断するためのパノラマエックス線の撮影時期や、咬合異常を防ぐための口腔習癖への介入をどのようなタイミングで開始するかは、診察ポイントが共有できていれば、見逃してしまうリスクを大きく減らせます。

小児歯科診療は、成長という変化を把握した上で、問題を予測し、治療介入を開始するという、「治療介入のタイミングの決定」要素の重要度が高く、同じ疾患であっても、対応法が異なることは珍しくありません。これが、小児歯科診療の難しさでもあり面白さでもあります。本日の講演では、我々が日々行っている診療の中で、子ども達の口腔の成長発達をどのようにとらえて診断を行い、治療開始時期を含めて治療方針を決定しているのか、という観点から様々な症例についてお話させていただきたいと思います。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

【略歴】

1997年 九州大学歯学部卒業
2001年 九州大学大学院歯学研究院修了（歯学博士）
2001年 九州大学歯学部附属病院 研修医
2003年 九州大学歯学部附属病院 医員
2004年 南カリフォルニア大学 歯学部 研究員
2007年 九州大学病院 小児歯科 医員
2008年 日本大学歯学部解剖学第2講座 専修研究員
2009年 福岡歯科大学 生体構造学講座機能構造学分野 医員
2010年 福岡歯科大学 生体構造学講座機能構造学分野 助教
2011年 福岡歯科大学 成長発達歯学講座成育小児歯科学分野 講師
2015年 福岡歯科大学 成長発達歯学講座成育小児歯科学分野 准教授
2022年 福岡歯科大学 成長発達歯学講座成育小児歯科学分野 教授
現在に至る